

溪流生態系の再生

< 主要施策の取組状況 >

1 溪流生態系の調査モニタリングと保全・再生手法の検討

- ・ 溪畔林整備を行う箇所の事前調査と溪畔林整備を行った箇所の事後調査を行った。植生調査などのモニタリング調査を行い、溪畔林整備の効果を検証した結果を用いて、溪流生態系保全・再生手法の検討を進めた。
- ・ 溪畔林整備を行っている河川で魚類調査、餌資源調査などの定点調査を行うことで、溪畔林整備の効果を評価する調査手法を検討するとともに、魚類ほか底生生物や落下生物、流下生物と周辺の溪畔林環境について整備事業の効果評価に資する指標の検討を行った。
- ・ 酒匂川水系の丹沢在来ヤマメが生息すると考えられる支流において、NPO とともに産卵場を造成した。酒匂川水系の支流において、ヤマメを対象とした産卵場を 5 箇所造成した。（ 希少種の保全再掲）

2 溪流生態系の保全・再生事業の実施

- ・ ダム湖堆砂抑制等のため、砂防工事（ 1 箇所）と治山工事（ 19 箇所）を実施し、ダム湖への土砂流出の防止が図られた。
- ・ 溪畔林整備として白石沢ほか 3 流域で間伐（ 3.1ha ）や植生保護柵設置（ 989m）、丸太筋工等の土壌保全工（ 138m）を実施した。
- ・ 下層植生衰退地において植生保護柵を主な工種とする土壌保全工の施工を 23.4ha 実施した。（ ブナ林再生再掲）

ダム湖堆砂抑制等のための土砂流入防止対策等実施状況（平成 25 年度）

砂防工事	治山工事
1 箇所	19 箇所

平成 25 年度溪畔林整備事業実施状況（白石沢ほか 3 流域・平成 25 年度）

本数調整伐等	植生保護柵設置	丸太筋工等土壌保全工
3.1 ha	989 m	138 m

溪畔林整備施工地（白石沢）



溪畔林整備施工地（白石沢）



溪流魚調査（魚類採集調査）実施状況



治山工事实施状況（山北町）



溪流生態系の再生に関する事業実施場所（位置情報のある事業のみ掲載）

